

議会だより

第 167 号 令和3年11月17日発行



ニュースポーツ大会開催!ボールの行先に「全集中!」

発行/昭和村議会 編集/議会だより編集委員会

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島652 ☎0241-57-2198 FAX0241-57-3044

目 次

○令和2年度決算認定	2~3
○議案審議の内容	·····4~5
○村政を問う	·····7~11
○詳へ活動の却生しれ	加入山 40

令和2年度の決算認定

今定例会では、令和2年度の一般会計をはじめとする全ての会計の決算内容と、事業の成果が提出され、審議の結果、賛成多数で認定されました。(決算の内容は「広報しょうわ10月号」に掲載されていますのでご覧ください。)

村の財政状況を示す「健全化判断比率」も報告されましたが、村は健全財政を継続していることが確認できました。

しかし、村は収入の多くを国からの地方交付税に依存していますが、その額は年々減少しており、今後財政状況はますます厳しくなっていくことが想定されます。さらに村税の滞納額の増加も危惧されることから適切な対応により滞納防止に取り組むことを求めました。

\bigcap	区分	財政指数	簡単な解説
昭	財 政 力 指 数	0.10	地方交付税への依存の程度を示します。 「1」に近いほど財政力が強いということで す。昭和村は村税の収入が非常に少なく、財 政力はとても弱いといえます。
和	経常収支比率	95.9	独自の施策や新たな施策に対応する余力があるかどうかという財政の弾力性を示します。75%程度が妥当といわれてきましたが、地方財政を取り巻く状況が変化する中、どの自治体も高止まりしています。昭和村も80%を超え引き続き高い水準にはあるといえます。
Ø	実 質 赤 字 比 率	_	一般会計の赤字額の割合を示します。黒字 決算であるため該当しません。
財	連結実質赤字比率	_	一般会計と簡易水道や下水道などの特別会計全部を合算した場合の赤字額の割合を示します。 全部の会計が黒字のため該当しません。
状	実質公債費比率	5.9	収入金をどれだけ地方債(借金)の返済に 充てたのかを示します。 18%以上は警戒値。35%以上は破綻。昭和 村は現段階では良好な状態であるといえます。
況	将来負担比率	_	地方債(借金)の返済など将来負担しなければならない金額の割合を示すものです。現時点では借金より基金(貯金)の額が多いため、指数は算定されませんでした。

昭和村議会だより 2

決 算 認 定

決算議案質疑の 令和2年度 主な内容

問

見守り活動事業委

問 有害鳥獣捕獲報償 捕獲数は。

答 回り、 償費に含んでいる。 のわなの見回りも報 約80頭、夜間の見 あるいは早朝

調理場の整備等が主

いは商品開発に伴う

効果については、特 なものである。その

問 のか。 金、何軒解体された 空き家対策補 助

答 当件数は1件である。 助金100万円、 空き家解体費用補 該

> 産物がなかったこと なか昭和村独自の土

から、村外へ昭和村

いる。

今まで、なか

の開発につながって き、昭和村の特産品 を利用していただ

だったのか。 化をし、効果はどう ような特産物の商品 化事業補助金はどの 昭和村特産物商品

ている。

になっていると考え をPRするいい機会 ソバ等の製粉機ある この一例を上ると、 利用をいただいた。 内容で、5名の方に や商品を開発する際 事業、いわゆる製品 助するというような のその機械代等に補 村内の方がハー

象者は。

託料、活動内容と対

答 9件の訪問を行った。 者が68名、延べ64 安否確認とフレイル 独り暮らし高齢者の の調査を行い、対象 コロナ禍における

曲は。 ついて、 村税の不納欠損に 処理した理

昭和村の農作物など

産品ということで、

問

5 できる財産がないと ては、現年課税分に 不納欠損の理由とし つの種類の合計で、 分と滞納繰越分の2 定資産税の現年課税 いうような件数が3 ついては、滞納処分 不納欠損額33万 村税の令和2年度 滞納繰越分につ 800円は、

法で取り組んでもこ

れはなかなか難しい

り、実際、

徴収する 同じ方

に当たって、

行った。 果、不納欠損処理を り、それぞれ財産調 うな内訳になってお る財産がないという いては、こちらにつ いても滞納処分でき 査等をした上での結 件数が2件というよ

行った。

ります。決算意見書 9万8, 670円あ 全徴収になお一層の 計画等を協議し、 でも、滞納者と完納 努力が必要であると 収入未済金が98

問

答 である。 害復旧箇所を復旧し たというような工 野尻高畔地内の災

の指摘の内容は、

令

指摘されている。

和元年度も同じであ



答 それに準ずるような 書類等を送付するな 臨戸訪問、催告書、

努めている。 も受けながら圧縮に も加盟し、協力や県 納整理チームに、村 税部のアドバイス等 県が主催しいる滞

を行ったのか。 旧工事箇所は、 農業用施設災害復

昭和村議会だより

ど、滞納者との連絡、

面会等を通じながら

収方法をされたのか。 年度はどのような徴 と思いうが、令和2

議案の審議

議案の議決結果

9月定例会で審議した議案と、その議決結果です。(審議した順に掲載。)

議案名	議決 結果	栗城 徳雄	青木 秀元	渡部 節雄	束原 源伯	馬場 栄三	栗城 敏郎		馬場 政之
専決処分の承認を求めることについて(令 和3年度昭和村一般会計補正予算(第5号))	承認	0	0	0	0	0	0	0	議長
令和2年度昭和村歳入歳出決算認定について	認定	×	0	×	0	0	0	0	議長
固定資産評価審査委員会条例の一部を改正 する条例	可決	0	0	0	0	0	0	0	議長
昭和村税条例の一部を改正する条例	可決	0	0	0	0	0	0	0	議長
昭和村手数料条例の一部を改正する条例	可決	0	0	0	0	0	0	0	議長
昭和村奨学資金貸与条例の一部を改正する 条例	可決	0	0	0	0	0	0	0	議長
昭和村過疎地域持続的発展計画について	可決	0	0	0	0	0	0	0	議長
令和3年度昭和村一般会計補正予算(第6 号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	議長
令和3年度昭和村国民健康保険特別会計補 正予算(第2号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	議長
令和3年度昭和村簡易水道事業特別会計補 正予算(第2号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	議長
令和3年度昭和村農業集落排水事業特別会 計補正予算(第2号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	議長
令和3年度昭和村介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	議長
教育委員会委員の任命について	同意	無記	名投票	の結果	果贅	或7票	見 反対	10票	議長
会津若松地方土地開発公社経営状況及び清算結了報告について	_	<u>—</u>		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	_	_	_
健全化判断比率及び資金不足比率の報告に ついて	_	_		_	_	_	_	_	_
野尻地区農道舗装整備について	意見付 採択	0	0	0	×	0	×	0	議長
小野川大堰の改修に関する要望書	採択	0	0	0	0	0	0	0	議長
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地 方税財源の充実を求める意見書の提出につ いて	可決	0	0	0	0	0	0	0	議長

昭和村議会だより ■ 4

議案の審議

議案名	議 決結果			渡部 節雄					
【議員提出議案】コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	可決	0	0	0	0	0	0	0	議長

^{※「}〇」は賛成、「×」は反対、議長は議決に加わらないため議長採決以外は「議長」と表記。

第5回議会臨時会議案の議決結果

7月30日に臨時議会が開かれました。審議した議案と、その議決結果です。

議案名	議決 結果	栗城 徳雄							
令和3年度昭和村一般会計補正予算	可決 (第4号)	0	0	0	0	0	0	欠	議長

^{※「}〇」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、議長は議決に加わらないため議長採決以外は「議長」と表記。

意見書提出

意 見 書 名		提出	先
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し	衆議院議長	参議院議長	内閣総理大臣
地方税財源の充実を求める意見書の提出	内閣官房長官	財務大臣	総務大臣
について	経済産業大臣	経済再生担	当大臣

尼伊知ですか?



「議会だより」に掲載されている内容は、議会の一部です。本会議での議員の質問や質疑、村長等の答弁の全内容を掲載した「昭和村議会会議録」が議会事務局でご覧になれます。なお、注意していただく点などもございますので、議会事務局(電話57-2198)へお問い合わせください。

5 🗆 💮 昭和村議会だより

. 算認定討論

令和2年度決算 認定討論の要旨

反対討論

•「例年の決算は認定できない。 ・「例年の決算は認定できない。その人間、からなりを有力をといるのだから、 をとってが、このしいで、 をとってとってとってとってが、 につかいで、 一たとってとってとってとってが、 ののが、 でもも村のでは、 をできるが、 でいる、 では、 をできるべき、 での決算は認定できない。 できるが、 について、 ののが、 にのいて、 にのいる。 では、 では、 では、 では、 にのいて、 にのいて、 にのいて、 にのいて、 にのいて、 にのいて、 にのいて、 にのいて、 にのいて、 にのいる。 にのいる。 にのいる。 にはいる。 にいる。 にい。 にいる。 にい

る。以上の理由で、自ら認めることにないないことを議員 この議案に反対する。

賛成討論

でなくしてしまう

て他町村に類なる各種事を喰丸小のはずる各種事をはじぬするとはじぬする。 類を見な

昭和村議会だより ■

般質問

Q 開発が進む奥会津・ 青木 秀元

5

ではあるが、

昭和村に

面において厳しい状況

取り組みについて問う。 本村の

展望について伺う。 会の会長になられた 見川電源流域振興協議 町村活性化協議会、只 意気込みと、その

閰

村長は、

奥会津五

等との連絡調整を密に ことが会長としての責 力関係の構築に努める で以上に強固となる協 を図りながら、これま し、さらなる合意形成 長をはじめ、 構成自治体の首 関係機関

活用するのか伺う。

閰 与え、またどのように 村にどのような影響を 通となる只見線は、本 と考えている。 の振興が図られるもの 性化や只見川電源流域 令和4年度に再開

政を問

おり、 村長 体と比較すると、交通 の最寄り駅から離れて 沿線4つの自治 本村は、 只見線

務であり、また、その

って、奥会津地域の活 職責を果たすことによ

閰 全線開通の予定とされ 道289号八十里越が 組について伺う。 村での連携と本村の取 ている。五町村、七町

きの活性化、また移動 地 の交通網の拡充を見据 村長 に合わせた二次交通体 携促進事業や、 えた奥会津七町村の連 域内の経済や人の動 の拡充事業により、 奥会津地域全体 交通網

参画していきたいと考 が図られるよう、 ついて提案を行いなが 験など、本村の魅力に しかない地域資源や、 続き協議、検討の場に えている。 和村だから出来る体 効果的な事業展開 令和フ年度に、国 引き いる。

の振興、 閰 通しての交通は、 年後に開通の運びとな 2日に貫通し、一、二 る予定である。年間を トンネルは、本年フ月 セスなど、重要な役割 大や医療機関へのアク 国道401号博士 交流人口の拡 産業

ろである。 てまいりたいと考えて 題等の解決に向けた協 連携を図りながら、 奥会津振興センターや 業を推進しているので、 用するとともに、 ネット等を効果的に活 においても、 の取組を開始したとこ を目指し、 効率を高めることなど 構成町村、 対策を徹底しながら事 検討の場に参画し 各種施策へ 関係機関と 令和3年度 インター 課

いて、 を行い、 村長 画している。 からスタートした第6 や磨き上げ、 かない地域資源の発掘 の長期的な見通しの策 見据え、地域公共交通 次昭和村振興計画にお 大を図るなど、本年 情報発信等による誘客 定をはじめ、 士峠工区の供用開 様々な施策 国 関係人口 道401 効果的な 本村にし を計 始を 0 度

作りについて質問 姫交流館のツバメの ※他に、 道の駅 があ 巣

察されます。村は、ど

を果たすであろうと推

のような展望を持ち、

政策に活かすのか伺う。

政を問

般質問

Q 昭和 指導方針や如何。 村 振興公社への今後の

渡部 節雄 議員

閰

当然の変化はあると考 環境は変わっており、 るのか。時代は流れ、 す役割は違ってきてい された振興公社の果た 閰 四半世紀前に設立

監督をすると考えてい して、 維持できるよう、 るので、 分を出資する法人であ については、村が大部 である。 業を遂行して頂く法人 ら独立した事業主体と 自らの責任で事 振 健全な経営が 指導の必要性 興公社は村か

程、 る。 社である。指導方針に 織であると言われた 助も実行している。 げという形での資金援 〇〇万弱支払って あると考える。 定管理料も毎年4, ついては条例が必要で 村長は独立した組も実行している。先 。過去、原麻買い上0万弱支払ってい 実質的には村の会 資本金の殆どを出 貸付もあり、 0 指

対応に当たっている。 の健全化等に関する指れている第3セクター などに準拠しながら 国などから示さ

の報告はしなくても良 おれば、議会への事前 取締役会で決議をして 指針にもより、 ものである。 基づき意思決定された よって会社法の規定に る金 その都 で出たと聞いている。 ような結論が取締役会 いては、先程の国等の いて根拠規定がない。 については条例等にお てその対応策を考える 13 れに対する議会の同意 ことになる思う。 のではないかという 取締役会等におい 融機関からの借入 : 度、早め早め **城興公社** 借入につ 事前に

よ。 答弁ですね。 イコール村長なんです 何か他人事の様な 振興公社の社長は 取締役会

引いていますので、 と、やって行けないと た借入れを行わない いう場合どうします。 今年コロナ禍が長 にお どうかは、 ではないか。

らな ては、 が、現在の段階におい ば、やぶさかではない で行きたい。 いところがあれ 今の体制で進ん 改めなければ な

ころはございませんと いう答弁ですか。 要するに改めると

利子、無担保の融資で状況にあった中で、無かな対応が求められる ことから、 返済が可能と判断した が回復すれば計画的な あったこと、 議会や村に相談 金 融 機関 振興公社 経済活動 から 0 新設、 おりに事業化が図られ区や地域住民の希望ど た上で、 等には、 ない場合もあ ことから、必ずしも地 備を進める必要がある 急性や必要度を勘案し して全体を見渡し、 年次計画により整 改良、

財源確保と併

道路管理者と

緊

らないという会社だと がケツを拭かなきゃなで同じ答えが出る。村 締役会に諮ったところ役会で決めたことを取 なきゃならない。 で決めたことが良 いう認識が足らない 第三者が見いか 取締 め

> 況を問う。 歩歩 備計画の進歩状

Q

採決がなされている案 村道の新設の議会

路線があることは承知が未着手となっているた要望について、事業 しているものがありま件で、進行がストップ 村長 をしているが、 す。それについて、行 政の考え方はどうなん でしょうか。 議会で採択さ 維持補修 道 O

般質問

政を問

更登記の申請を義務づ いた相続登記や住所変 これまで任意とされて 発生防止の観点から、

Q 法改正による相続登記に

馬場 栄三 議員

いて伺う。

ある所有者不明土地の 全国的な課題

年度は。

閰

改正の内容と実施

行期日については、現 相続登記の義務化の施 請義務の実効性を確保 けるとともに、その申 明確な 法務局と協議し、コロ があると思われ、その 催をすべきと考えるが。 するのか。説明会を開 説明会についても、 法務局から要請

を導入することとなる。 するための環境整備策

> り、 る。 3年以内とされて が進められると思われ は施行する予定で準備 令和6年度までに お

どのように周知を

閰

しながら検討したい。 ナ禍という状況も勘案 施したいと考えている。 内容を確認した上で実

改正法の公布の日から 期日は示されないが、 在のところは、

把握されているか伺う。

相続の未登記者を

てる。 して、 税義務者の把握は行っ 務局の登記記録や他の 特定する必要がある場 ていないものについ 自治体を調査するなど に際し、納税義務者を 合には、その都度、法 把握は行ってない 固定資産税の賦課 固定資産税の納 相続登記がされ

関わる費用は、 担するのか。 棄などの場合、 閰 地、 建物相続放 手続に 誰が負

担するものとなってい 述べをする相続人が負 相続放棄の申し



Q が 者安全確保につ がでしている。

しての

趣旨や目

的 いから

識を伺う。 閰 安全面について認 現在の道路愛護作

識している。 場合においては、 注意が必要であると認 事故等に対する細心の 払い作業等を実施する 国道沿いの 交通 刈 ŋ

閰 等つけるべきだと考え るが、長の考えは。 作業標識・誘導員

行う場合は、 の間に契約の締結や新 作業を実施する地区と の委託業務となるた 設置や誘導員の配置を ろ、「県で作業標識 所へ見解を伺ったとこ など、道路愛護活動と たな委託料が発生する 道路管理者の県と 県宮下土木事務 除草作業 0

あり、 う、県と連携を図って 無理のない作業に取り い作業を検討していた可能な範囲で無理のな 組んでいただけるよ 区や地域住民の皆様に だきたい」との回答が う懸念もあることから、 いきたいと考えている。 は大きく逸脱してしま

村としても、

地

Q いてが設置につ 野尻体育館ブラ

閰 考えるが、長の考えは。 ラインド設置が必要と 西側窓に開閉式ブ

遮光幕を設置すること 度抑えられ、 り気温の上昇がある程 は一時期の 野尻体育館での苧引き 光幕を設置している。 村長 で対応していきたいと 遮光幕の設置によ 西側の 作 来年度も 窓には遮 :業であ

考えている。

政を問う

般質問

Q 新型コ 対策 E ついて Ò ーナウイルス感染症



自粛を呼びかけている 閰 第5波での新たな 防災無線で外出の

付を8月6日から停止森キャンプ場の予約受 当たり、 月7日から15日までの り入浴については、8 約されていた方には中 するとともに、既に予 お盆の期間を迎えるに 人の移動が活発になる 新たな対策については、 止や延期をお願いし しらかば荘の日帰 村外の方が利用で 第5波における 奥会津昭和の

教室の受入れは中止と 会を減らすようにした。 し、村民と接触する機きる時間を2時間短縮 加えて、草加市自然 成人式は延期とし

要ではないのか。今後るようにすることが必 どのような対策をされ 休業補償で繋いでいけ えると、宿泊業者など されたことなどを踏ま が発症する事例が確認 に営業自粛をお願いし 村外から訪れた方

徹底 ということを言ってい 等の延期、 その行動が最も重要で つさない、うつらない、 との 先してこれを履行する 点では、 いしている。そういう は県をまたいでの旅行 防止対策を徹底し、う 本的な感染予防、 こまめな換気など、 不要不急の外出あるい あると考えている。 クの着用、手指消毒、 また、村民の方に、 的に 距離の確保やマス 引き続き3密を 役場職員が率 避け、人と人 自粛をお願 感染 基

自然災害へ 処につい の 対

Q

が求められている。 ので、村主導で危険度 を上げることは難しい 落が自ら防災訓練に手 地域住民を対象にし 算は計上していないが、 月に行った質問に、 の高い集落からの実施 高齢化が進 んだ集 3 予

予定である。

がする

を行い、 上と、

は規模縮小での開催予おいても、中止あるいまた、近隣の自治体に ある。 施した役場職員による 今年の地域住民対象の なかったこと及び県内 答弁している。 害時の避難所開設訓練 定となっているようで 防災訓練は中止とした。 の感染状況を踏まえ、 の新型コロナウイルス 実施を希望する地区が 区長へ照会をしたが、 1 コロナ禍を想定した災 する計画で、 つの地区を対象に実 今年度も実施 なお、 練については、 域 住 民対象 昨年も実 全ての

か。人災になるような性が高い所はないの 性が高い所はない 所はないのか。 災害が起こる可能 頻発す

どこで、どのような訓 防災訓練を実施すると 練を実施されるのか。 いつ、 されるのか。 る自然災害にどう対処

る。 を行い、団員の士気向等の改善に関して検討 共有や各種調整などを的確に受け入れ、情報 避難所で使用する床用更新や、災害発生時に を策定する予定であ 効果的に行う受援計 をしいる。 対しては、 蓄食料品の更新に着手 敷きマットの整備と備 網羅する防災マップの 及び浸水想定区域等を 災害時の する主な事業として さらに、 被害想定区 大規模災害 団員の処遇 消防団に 画

を改正したいと考えて

来年度から報酬等の額

強化に資するため、

政を問

般質問

Q **について** 農業所得の向上

閰 の支援を講ずることが 米農家の経営は一層苦 落するということで、 がり、今年はさらに低 できないか伺いたい。 しくなるので、何らか 昨年から米価が下

次期作の営農に向けた 農林漁業者等に対する 昨年と同様に、 Q

務などを共同化する協 取り組むため、 業務のコストの削減に 3町村では、汚水処理 津坂下、金山、 、昭和の 入札業

いるところであるが、 必要であろうと考えて 様式に対応する支援が 持続支援や新たな生活

からの新型コロナウイ

時点においては、

スの様々な影響に活

栗城 敏郎

っていきたい。 などについて検討を行 に努め、支援策や対応 や県等からの情報収集 来ないが、今後とも国 を申し上げることは出 階において明確な答え 定や見通しは示されて については、 いない。従って、 が可能となる交付金 配分の 現段 予

汚水処理業務の 共同化について

閰 県の指導の下で会

えている。

Q

問 進事業について小中一貫教育推 小

を増やしていきたい

販

中一貫教育推進 国の総合戦略 Q ついて からむし織の里

事業は、

おりの効果が得られて 足を締結した。 いるのか伺いたい。 期待ど

期間が必要であると考 期待される効果が得ら 期待さる。 協力体制の構築などが の縮減ばかりでなく、 借協力など、 れるには、 は本年から開始され、 村による共同化の取組 有事の際における相互 職員の負担軽減や予算 ける物品や薬品等の貸 務委託料の削減、 業の軽減や維持管理業 られる効果とて、発注 作業等における事務作 災害等緊急時にお 共同化により得 ある程度の なお、3町 従事する さら

と考えている。 明を行い、保護者意見 2年前から、小・中学校 も時期を見て行いたい や研修視察、 体的に計画を立ててい をいただきながら、 や村民の皆様にご理解 に当たっては、 交換会を開催している。 の保護者に対して、 校に研修視察を行った。 の管理職が、西会津小・ 育委員会と小・中学校 く必要があり、 小中一貫化を進める 栃木県塩原小中学 檜枝岐小中学 説明会等 講演会 保護者 具

入減

る

を最 村長 染症対応地方創生臨時 ことで、 は、委託手数料の見直 している。村として 交付金を活用した特産 新型コロナウイルス感 ために、 元に対する支援をする しではなく、 品通信販売事業を実施 小限に食い 出 昨年度 展者の 出展者の 商品の より、 止め 収 の必要性について伺い 進するものなのか、 り、その意向もあり推 が策定されたことによ れに至った経緯、 議論

増やしてあげたいとい の中で継続している方 でなく、 ほとんどの方は、 閰 手数料の見直しをして う思いから、 方々の収入を少しでも ないので、こうした であり、コロナ禍にあ に該当する人たちでは っても、国や県の支援 道の駅に出展する 楽しみの一環 委託販売

はどうか。

教育長

昨年度は、

議会活動を報告します

動

◎9月議会要望個所等現地調査 ◎調査議員 8名

野 小野川地区 尻地区

い各区長より要望についての説明ついて議会開会中に現地調査を行 道舗装整備及び小野川 ◎調査目的 議会に要望があった野尻 大堰改修に 7地区農

>)町村議会議員研修会 参加議員

)福島市とうほう・みんなの文化 センターにおいて研修会実施



を受けた。

の写真につい

加した老人クラブの方も童心に帰 幕です。 れた、ニュースポーツ大会での一 世代間交流といわれますが、 10月11日に小学校体育館で行わ

心から楽しまれたようでした。

令和3年第4回定例会のお知らせ

令和3年第4回定例会は、12月10日から14日までの日程で予定されています。 -般質問は13日の予定です。ぜひ、傍聴においで下さい。 傍聴の際はマスクの着用をお願いいたします。

副委員長 委 委 菅家 敏章 節雄

(渡部節雄)知れません。

には必ず春が来ることのものであり、冬の次季の移り変わりは不変 はかり知れません。
一時の恩恵の大きさは、
をの季節を迎える
をのをでいる物がです。四季の
をのをでは、
ののののではいるがができる。
はかり知れません。

後

ります。年頭に浮かぶるを控えたこの味

が言葉が、一般軍の到・

あ毎来

からじ。」

多来たりなば

春

昭和村議会だより

12